

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 27 年 8 月 6 日 (2015.8.6)

【公表番号】特表 2014-519773 (P2014-519773A)  
 【公表日】平成 26 年 8 月 14 日 (2014.8.14)  
 【年通号数】公開・登録公報 2014-043  
 【出願番号】特願 2014-514854 (P2014-514854)  
 【国際特許分類】

H 0 4 N 19/132 (2014.01)

H 0 4 N 19/167 (2014.01)

【F I】

H 0 4 N 19/132

H 0 4 N 19/167

【誤訳訂正書】  
 【提出日】平成 27 年 6 月 17 日 (2015.6.17)

【誤訳訂正 1】  
 【訂正対象書類名】特許請求の範囲  
 【訂正対象項目名】全文  
 【訂正方法】変更  
 【訂正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

コンテンツを送信する方法であって、  
 ソース・シーンを、関心領域部分および非関心領域部分にセグメント化することと、  
前記非関心領域部分を、前記非関心領域部分の、複数の低品質バージョンへサブ・サン  
プリングすることと、

前記関心領域部分と、前記非関心領域部分の、前記複数の低品質バージョンのおの  
のとを、複数のディスクリプションに符号化することと、

前記関心領域部分は、前記ソース・シーンと比べてフル解像度またはより低い解像度で  
符号化され、前記非関心領域部分の前記複数の低品質バージョンは、前記関心領域部分の  
前記解像度と比べて等しい解像度またはより低い解像度で符号化され、前記関心領域部分  
および前記非関心領域部分の前記複数の低品質バージョンのおのおのは、前記複数のディ  
スクリプションのそれぞれのディスクリプションに個別に符号化され、

個別のディスクリプションとして前記符号化された複数のディスクリプションを、結合  
せずに、通信媒体を介して送信することと、を備える方法。

【請求項 2】

関心メトリック評価にしたがって、前記ソース・シーンの、関心領域部分を識別するこ  
と、をさらに備える請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記関心メトリック評価は、前記ソース・シーンにおける画像オブジェクトの移動または  
 画像テクスチャに対応する、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記符号化することは、前記関心領域部分から、複数のスライスを生成することを備え  
 る、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記ソース・シーンは複数のフレームを備え、  
 前記複数のスライスのおのおのは、前記ソース・シーンからのフレームのフラクシオン  
 を備える、請求項 4 に記載の方法。

## 【請求項 6】

前記フラクシオンは 1 / 2 であり、

前記複数のスライスは、交互するフレームのケイデンスを備える、請求項 5 に記載の方法。

## 【請求項 7】

前記符号化することは、前記非関心領域部分の、前記複数の低品質バージョンのおののから、複数のスライスを生成することを備える、請求項 1 に記載の方法。

## 【請求項 8】

前記ソース・シーンは、複数のフレームを備え、

前記複数のスライスのおののものは、前記ソース・シーンからのフレームのフラクシオンを備える、請求項 7 に記載の方法。

## 【請求項 9】

コンテンツを送信する装置であって、

プロセッサと、

前記プロセッサに接続されたメモリと、

前記プロセッサに接続された送信機とを備え、

前記プロセッサは、

ソース・シーンを、関心領域部分と、非関心領域部分とにセグメント化し、

前記非関心領域部分を、前記非関心領域部分の複数の低品質バージョンへサブ・サンプルし、

前記関心領域部分と、前記非関心領域部分の、前記複数の低品質バージョンのおののとを、複数のディスクリプションへ符号化し、前記関心領域部分は、前記ソース・シーンと比べてフル解像度またはより低い解像度で符号化され、前記非関心領域部分の前記複数の低品質バージョンは、前記関心領域部分の前記解像度と比べて等しい解像度またはより低い解像度で符号化され、前記関心領域部分および前記非関心領域部分の前記複数の低品質バージョンのおののものは、前記複数のディスクリプションのそれぞれのディスクリプションに個別に符号化され、

前記送信機を用いて、個別のディスクリプションとして前記符号化された複数のディスクリプションを、結合することなく、通信媒体を介して送信するように構成された、装置。

## 【請求項 10】

前記プロセッサはさらに、前記ソース・シーンの前記関心領域部分を、関心メトリック評価にしたがって識別するように構成された、請求項 9 に記載の装置。

## 【請求項 11】

前記関心メトリック評価は、前記ソース・シーンにおける画像オブジェクトの移動または画像テクスチャに対応する、請求項 10 に記載の装置。

## 【請求項 12】

前記符号化することは、前記関心領域部分から、複数のスライスを生成することを備える、請求項 9 に記載の装置。

## 【請求項 13】

前記ソース・シーンは、複数のフレームを備え、

前記複数のスライスのおののものは、前記ソース・シーンからのフレームのフラクシオンを備える、請求項 12 に記載の装置。

## 【請求項 14】

前記フラクシオンは 1 / 2 であり、

前記複数のスライスは、交互するフレームのケイデンスを備える、請求項 13 に記載の装置。

## 【請求項 15】

前記符号化することは、前記非関心領域部分の、前記複数の低品質バージョンのおののから、複数のスライスを生成することを備える、請求項 9 に記載の装置。

## 【請求項 16】

前記ソース・シーンは、複数のフレームを備え、

前記複数のスライスのおおのは、前記ソース・シーンからのフレームのフラクションを備える、請求項 15 に記載の装置。

## 【請求項 17】

コンピュータ実行可能なコードを格納する非一時的コンピュータ読取可能な記録媒体であって、

ソース・シーンを、関心領域部分および非関心領域部分にセグメント化するためのコードと、

前記非関心領域部分を、前記非関心領域部分の、複数の低品質バージョンへサブ・サンプリングするためのコードと、

前記 1 つの関心領域部分と、前記非関心領域部分の、前記複数の低品質バージョンとを、複数のディスクリプションに符号化することと、前記関心領域部分は、前記ソース・シーンと比べてフル解像度またはより低い解像度で符号化され、前記非関心領域部分の前記複数の低品質バージョンは、前記関心領域部分の前記解像度と比べて等しい解像度またはより低い解像度で符号化され、前記関心領域部分および前記非関心領域部分の前記複数の低品質バージョンのおおのは、前記複数のディスクリプションのそれぞれのディスクリプションに個別に符号化され、

個別のディスクリプションとして前記符号化された複数のディスクリプションを、結合せずに、通信媒体を介して送信するためのコードと、を備える非一時的コンピュータ読取可能な記録媒体。

## 【請求項 18】

関心メトリック評価にしたがって、前記ソース・シーンの、前記関心領域部分を識別するためのコードをさらに備える、請求項 17 に記載のコンピュータ読取可能な記録媒体。

## 【請求項 19】

前記関心メトリック評価は、前記ソース・シーンにおける画像オブジェクトの移動または画像テクスチャに対応する、請求項 18 に記載のコンピュータ読取可能な記録媒体。

## 【請求項 20】

前記符号化するためのコードは、前記関心領域部分から、複数のスライスを生成するためのコードを備える、請求項 17 に記載のコンピュータ読取可能な記録媒体。

## 【請求項 21】

前記ソース・シーンは、複数のフレームを備え、

前記複数のスライスのおおのは、前記ソース・シーンからのフレームのフラクションを備える、請求項 19 に記載のコンピュータ読取可能な記録媒体。

## 【請求項 22】

前記フラクションは  $1/2$  であり、

前記複数のスライスは、交互するフレームのケイデンスを備える、請求項 20 に記載のコンピュータ読取可能な記録媒体。

## 【請求項 23】

前記符号化するためのコードは、前記非関心領域部分の、前記複数の低品質バージョンのおおのから、複数のスライスを生成するためのコードを備える、請求項 17 に記載のコンピュータ読取可能な記録媒体。

## 【請求項 24】

前記ソース・シーンは、複数のフレームを備え、

前記複数のスライスのおおのは、前記ソース・シーンからのフレームのフラクションを備える、請求項 22 に記載のコンピュータ読取可能な記録媒体。

## 【請求項 25】

コンテンツを送信する装置であって、

ソース・シーンを、関心領域部分と、非関心領域部分とにセグメント化する手段と、

前記非関心領域部分を、前記非関心領域部分の、複数の低品質バージョンへサブ・サン

プリングする手段と、

前記関心領域部分と、前記非関心領域部分の、前記複数の低品質バージョンのおのののとを、複数のディスクリプションに符号化する手段と、前記関心領域部分は、前記ソース・シーンと比べてフル解像度またはより低い解像度で符号化され、前記非関心領域部分の前記複数の低品質バージョンは、前記関心領域部分の前記解像度と比べて等しい解像度またはより低い解像度で符号化され、前記関心領域部分および前記非関心領域部分の前記複数の低品質バージョンのおのののは、前記複数のディスクリプションのそれぞれのディスクリプションに個別に符号化され、

個別のディスクリプションとして前記符号化された複数のディスクリプションを、結合することなく、通信媒体を介して送信する手段と、を備える装置。

【請求項 26】

関心メトリック評価にしたがって、前記ソース・シーンの、前記関心領域部分を識別する手段、をさらに備える請求項 25 に記載の装置。

【請求項 27】

前記関心メトリック評価は、前記ソース・シーンにおける画像オブジェクトの移動または画像テクスチャに対応する、請求項 26 に記載の装置。

【請求項 28】

前記符号化する手段は、前記関心領域部分から複数のスライスを生成する手段を備える、請求 25 に記載の装置。

【請求項 29】

前記ソース・シーンは、複数のフレームを備え、  
前記複数のスライスのおのののは、前記ソース・シーンからのフレームのフラクシオンを備える、請求項 28 に記載の装置。

【請求項 30】

前記フラクシオンは 1 / 2 であり、  
前記複数のスライスは、交互するフレームのケイデンスを備える、請求項 29 に記載の装置。

【請求項 31】

前記符号化する手段は、前記少なくとも 1 つの非関心領域部分の、前記複数の低品質バージョンのおのののから、複数のスライスを生成する手段を備える、請求項 25 に記載の装置。

【請求項 32】

前記ソース・シーンは、複数のフレームを備え、  
前記複数のスライスのおのののは、前記ソース・シーンからのフレームのフラクシオンを備える、請求項 31 に記載の装置。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0063

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0063】

前述の記載は、いかなる当業者であっても、ここで開示されたさまざまな態様を実現できるように提供される。これらの態様に対するさまざまな変形例は、当業者に容易に明らかになり、本明細書に定義された一般的な原理は、他の態様にも適用可能である。したがって、特許請求の範囲は、本明細書に示された態様に限定されず、請求項の文言と首尾一貫したすべての範囲が与えられることが意図されており、ここで、単数形による要素への参照は、もしも明確に述べられていないのであれば、「1 および 1 のみ」を意味するのではなく、「1 または複数」を意味することが意図されている。特に明記されていない限り、用語「いくつか」は、1 または複数 を称する。当業者に周知であるか、または、後に周知になるべき本開示を通じて記載されたさまざまな態様の要素に対するすべての構造的お

よび機能的な等価物が、参照によって本明細書に明確に組み込まれており、請求項に含められていると意図される。さらに、本明細書で開示されたいずれも、このような開示が請求項において明示的に述べられているかに関わらず、公衆に対して放棄されたものとは意図されていない。これら請求項要素が、「～する手段」という文言を用いて明確に記載されていないのであれば、あるいは、方法請求項の場合に、「～するステップ」という文言を用いて記載されていないのであれば、いずれの請求項要素も、35 U.S.C 第112条第6パラグラフの下で解釈されるべきではない。

以下に、出願当初の特許請求の範囲に記載された発明を付記する。

[ C 1 ]

コンテンツを送信する方法であって、

ソース・シーンを、少なくとも1つの関心領域部分および少なくとも1つの非関心領域部分にセグメント化することと、

前記少なくとも1つの非関心領域部分を、前記少なくとも1つの非関心領域部分のおの、複数の低品質バージョンへサブ・サンプリングすることと、

前記少なくとも1つの関心領域部分と、前記少なくとも1つの非関心領域部分の、前記複数の低品質バージョンとを、複数のディスクリプションに符号化することと、

前記複数のディスクリプションを通信媒体を介して送信することと、を備える方法。

[ C 2 ]

関心メトリック評価にしたがって、前記ソース・シーンの、前記少なくとも1つの関心領域部分を識別すること、をさらに備えるC 1に記載の方法。

[ C 3 ]

前記関心メトリック評価は、前記ソース・シーンにおける画像オブジェクトの移動または画像テクスチャのうちの少なくとも1つに対応する、C 2に記載の方法。

[ C 4 ]

前記符号化することは、前記関心領域部分から、複数のスライスを生成することを備える、C 1に記載の方法。

[ C 5 ]

前記ソース・シーンは複数のフレームを備え、

前記複数のスライスのおのおのは、前記ソース・シーンからのフレームのフラクショナルを備える、C 4に記載の方法。

[ C 6 ]

前記フラクショナルは1 / 2であり、

前記複数のスライスは、交互するフレームのケイデンスを備える、C 5に記載の方法。

[ C 7 ]

前記符号化することは、前記少なくとも1つの非関心領域部分の、前記複数の低品質バージョンのおのおのから、複数のスライスを生成することを備える、C 1に記載の方法。

[ C 8 ]

前記ソース・シーンは、複数のフレームを備え、

前記複数のスライスのおのおのは、前記ソース・シーンからのフレームのフラクショナルを備える、C 7に記載の方法。

[ C 9 ]

コンテンツを受信する方法であって、

シーンの関心領域部分に対応する第1のディスクリプションを受信することと、

前記シーンの、サブ・サンプルされた非関心領域部分に対応する第2のディスクリプションを受信することと、

前記ディスクリプションのうちの少なくとも1つを復号することと、

前記復号されたディスクリプションを結合して、出力シーンを生成することと、を備える方法。

[ C 10 ]

前記シーンの関心領域部分、または、前記シーンの、前記サブ・サンプルされた非関心

領域部分のうちの少なくとも1つに対応する第3のディスクリプションを受信することをさらに備え、

前記結合することは、前記受信したディスクリプションの結合すべき部分を、前記受信したディスクリプションの品質にしたがって選択することを備える、C 9に記載の方法。

[ C 1 1 ]

前記選択することは、どのディスクリプションが最高品質の解像度を有するかに基づいて、前記第3のディスクリプションか、前記第1のディスクリプションまたは前記第2のディスクリプションか、を選択することをさらに備える、C 10に記載の方法。

[ C 1 2 ]

前記第3のディスクリプションは、前記シーンの関心領域部分に対応し、

前記第3のディスクリプションは、前記第1のディスクリプションとは別の方式で符号化される、C 10に記載の方法。

[ C 1 3 ]

前記結合することは、前記第1のディスクリプションおよび前記第3のディスクリプションからのフレームをマージし、前記シーンの非関心領域部分のために、増加されたフレーム・レートを提供することを備える、C 12に記載の方法。

[ C 1 4 ]

前記第3のディスクリプションは、前記シーンの、前記サブ・サンプルされた非関心領域部分に対応し、

前記結合することは、前記第2のディスクリプションおよび前記第3のディスクリプションの画素をマージし、前記シーンの非関心領域部分に、増加された解像度を提供することを備える、C 10に記載の方法。

[ C 1 5 ]

前記第3のディスクリプションは、前記シーンの、前記サブ・サンプルされた非関心領域部分に対応し、

前記結合することは、前記第2のディスクリプションおよび前記第3のディスクリプションからのフレームをマージし、前記シーンの非関心領域部分のために、増加されたフレーム・レートを提供することを備える、C 10に記載の方法。

[ C 1 6 ]

コンテンツを送信する装置であって、

プロセッサと、

前記プロセッサに接続されたメモリと、

前記プロセッサに接続された送信機とを備え、

前記プロセッサは、

ソース・シーンを、少なくとも1つの関心領域部分と、少なくとも1つの非関心領域部分とにセグメント化し、

前記少なくとも1つの非関心領域部分を、前記少なくとも1つの非関心領域部分のおおの、複数の低品質バージョンへサブ・サンプルし、

前記少なくとも1つの関心領域部分と、前記少なくとも1つの非関心領域部分の、前記複数の低品質バージョンとを、複数のディスクリプションへ符号化し、

前記送信機を用いて、前記複数のディスクリプションを通信媒体を介して送信するように構成された、装置。

[ C 1 7 ]

前記プロセッサはさらに、前記ソース・シーンの少なくとも1つの関心領域部分を、関心メトリック評価にしたがって識別するように構成された、C 16に記載の装置。

[ C 1 8 ]

前記関心メトリック評価は、前記ソース・シーンにおける画像オブジェクトの移動または画像テクスチャのうちの少なくとも1つに対応する、C 17に記載の装置。

[ C 1 9 ]

前記符号化することは、前記関心領域部分から、複数のスライスを生成することを備え

る、C 1 6 に記載の装置。

[ C 2 0 ]

前記ソース・シーンは、複数のフレームを備え、

前記複数のスライスのおのおのは、前記ソース・シーンからのフレームのフラクシオンを備える、C 1 9 に記載の装置。

[ C 2 1 ]

前記フラクシオンは 1 / 2 であり、

前記複数のスライスは、交互するフレームのケイデンスを備える、C 2 0 に記載の装置

。

[ C 2 2 ]

前記符号化することは、前記少なくとも 1 つの非関心領域部分の、前記複数の低品質バージョンのおのおのから、複数のスライスを生成することを備える、C 1 6 に記載の装置

。

[ C 2 3 ]

前記ソース・シーンは、複数のフレームを備え、

前記複数のスライスのおのおのは、前記ソース・シーンからのフレームのフラクシオンを備える、C 2 2 に記載の装置。

[ C 2 4 ]

コンテンツを受信する装置であって、

プロセッサと、

前記プロセッサに接続されたメモリと、

前記プロセッサに接続された受信機とを備え、

前記プロセッサは、

シーンの関心領域部分に対応する第 1 のディスクリプションを、前記受信機を用いて受信し、

前記シーンの、サブ・サンプルされた非関心領域部分に対応する第 2 のディスクリプションを、前記受信機を用いて受信し、

これらディスクリプションのうちの少なくとも 1 つを復号し、

前記復号されたディスクリプションを結合して、出力シーンを生成するように構成された、装置。

[ C 2 5 ]

前記プロセッサはさらに、前記シーンの関心領域部分、または、前記シーンの、前記サブ・サンプルされた非関心領域部分のうちの少なくとも 1 つに対応する第 3 のディスクリプションを受信するように構成され、

前記結合することは、前記受信したディスクリプションの結合すべき部分を、前記受信したディスクリプションの品質にしたがって選択することを備える、C 2 4 に記載の装置

。

[ C 2 6 ]

前記選択することは、どのディスクリプションが最高品質の解像度を有するかに基づいて、前記第 3 のディスクリプションか、前記第 1 のディスクリプションまたは前記第 2 のディスクリプションか、を選択することを備える、C 2 5 に記載の装置。

[ C 2 7 ]

前記第 3 のディスクリプションは、前記シーンの関心領域部分に対応し、

前記第 3 のディスクリプションは、前記第 1 のディスクリプションとは別の方式で符号化される、C 2 5 に記載の装置。

[ C 2 8 ]

前記結合することは、前記第 1 のディスクリプションおよび前記第 3 のディスクリプションからのフレームをマージし、前記シーンの非関心領域部分のために、増加されたフレーム・レートを提供することを備える、C 2 7 に記載の装置。

[ C 2 9 ]

前記第3のディスクリプションは、前記シーンの、前記サブ・サンプルされた非関心領域部分に対応し、

前記結合することは、前記第2のディスクリプションおよび前記第3のディスクリプションの画素をマージし、前記シーンの非関心領域部分に、増加された解像度を提供することを備える、C 2 5に記載の装置。

[ C 3 0 ]

前記第3のディスクリプションは、前記シーンの、前記サブ・サンプルされた非関心領域部分に対応し、

前記第2のディスクリプションおよび前記第3のディスクリプションからのフレームをマージし、前記シーンの非関心領域部分のために、増加されたフレーム・レートを提供することを備える、C 2 5に記載の装置。

[ C 3 1 ]

コンピュータ・プログラム製品であって、

ソース・シーンを、少なくとも1つの関心領域部分および少なくとも1つの非関心領域部分にセグメント化することと、

前記少なくとも1つの非関心領域部分を、前記少なくとも1つの非関心領域部分のおの、複数の低品質バージョンへサブ・サンプリングすることと、

前記少なくとも1つの関心領域部分と、前記少なくとも1つの非関心領域部分の、前記複数の低品質バージョンとを、複数のディスクリプションに符号化することと、

前記複数のディスクリプションを通信媒体を介して送信することと、のためのコードを備えるコンピュータ読取可能な媒体、を備えるコンピュータ・プログラム製品。

[ C 3 2 ]

前記コンピュータ読取可能な媒体はさらに、関心メトリック評価にしたがって、前記ソース・シーンの、前記少なくとも1つの関心領域部分を識別するためのコードを備える、C 3 1に記載のコンピュータ・プログラム製品。

[ C 3 3 ]

前記関心メトリック評価は、前記ソース・シーンにおける画像オブジェクトの移動または画像テクスチャのうちの少なくとも1つに対応する、C 3 2に記載のコンピュータ・プログラム製品。

[ C 3 4 ]

前記符号化するためのコードは、前記関心領域部分から、複数のスライスを生成するためのコードを備える、C 3 1に記載のコンピュータ・プログラム製品。

[ C 3 5 ]

前記ソース・シーンは、複数のフレームを備え、

前記複数のスライスのおのおのは、前記ソース・シーンからのフレームのフラクショナルを備える、C 3 3に記載のコンピュータ・プログラム製品。

[ C 3 6 ]

前記フラクショナルは1 / 2であり、

前記複数のスライスは、交互するフレームのケイデンスを備える、C 3 4に記載のコンピュータ・プログラム製品。

[ C 3 7 ]

前記符号化するためのコードは、前記少なくとも1つの非関心領域部分の、前記複数の低品質バージョンのおのおのから、複数のスライスを生成するためのコードを備える、C 3 1に記載のコンピュータ・プログラム製品。

[ C 3 8 ]

前記ソース・シーンは、複数のフレームを備え、

前記複数のスライスのおのおのは、前記ソース・シーンからのフレームのフラクショナルを備える、C 3 6に記載のコンピュータ・プログラム製品。

[ C 3 9 ]

コンピュータ・プログラム製品であって、



シーンの関心領域部分に対応する第 1 のディスクリプションを、前記受信機を用いて受信することと、

前記シーンの、サブ・サンプルされた非関心領域部分に対応する第 2 のディスクリプションを受信することと、

これらディスクリプションのうちの少なくとも 1 つを復号することと、

前記復号されたディスクリプションを結合して、出力シーンを生成することと、ためのコードを備えるコンピュータ読取可能な媒体、を備えるコンピュータ・プログラム製品。

[ C 4 0 ]

前記コンピュータ読取可能な媒体はさらに、前記シーンの関心領域部分、または、前記シーンの、前記サブ・サンプルされた非関心領域部分のうちの少なくとも 1 つに対応する第 3 のディスクリプションを受信するためのコードを備え、

前記結合するためのコードは、前記受信したディスクリプションの結合すべき部分を、前記受信したディスクリプションの品質にしたがって選択するためのコードを備える、C 3 9 に記載のコンピュータ・プログラム製品。

[ C 4 1 ]

前記選択するためのコードは、どのディスクリプションが最高品質の解像度を有するかに基づいて、前記第 3 のディスクリプションか、前記第 1 のディスクリプションまたは前記第 2 のディスクリプションか、を選択するためのコードを備える、C 4 0 に記載のコンピュータ・プログラム製品。

[ C 4 2 ]

前記第 3 のディスクリプションは、前記シーンの関心領域部分に対応し、

前記第 3 のディスクリプションは、前記第 1 のディスクリプションとは別の方式で符号化される、C 4 0 に記載のコンピュータ・プログラム製品。

[ C 4 3 ]

前記結合するためのコードは、前記第 1 のディスクリプションおよび前記第 3 のディスクリプションからのフレームをマージし、前記シーンの非関心領域部分のために、増加されたフレーム・レートを提供するためのコードを備える、C 4 2 に記載のコンピュータ・プログラム製品。

[ C 4 4 ]

前記第 3 のディスクリプションは、前記シーンの、前記サブ・サンプルされた非関心領域部分に対応し、

前記結合するためのコードは、前記第 2 のディスクリプションおよび前記第 3 のディスクリプションの画素をマージし、前記シーンの非関心領域部分に、増加された解像度を提供するためのコードを備える、C 4 0 に記載のコンピュータ・プログラム製品。

[ C 4 5 ]

前記第 3 のディスクリプションは、前記シーンの、前記サブ・サンプルされた非関心領域部分に対応し、

前記結合するためのコードは、前記第 2 のディスクリプションおよび前記第 3 のディスクリプションからのフレームをマージし、前記シーンの非関心領域部分のために、増加されたフレーム・レートを提供するためのコードを備える、C 4 0 に記載のコンピュータ・プログラム製品。

[ C 4 6 ]

コンテンツを送信する装置であって、

ソース・シーンを、少なくとも 1 つの関心領域部分と、少なくとも 1 つの非関心領域部分とにセグメント化する手段と、

前記少なくとも 1 つの非関心領域部分を、前記少なくとも 1 つの非関心領域部分のおの、複数の低品質バージョンへサブ・サンプリングする手段と、

前記少なくとも 1 つの関心領域部分と、前記少なくとも 1 つの非関心領域部分の、前記複数の低品質バージョンとを、複数のディスクリプションに符号化する手段と、

前記複数のディスクリプションを通信媒体を介して送信する手段と、を備える装置。

[ C 4 7 ]

関心メトリック評価にしたがって、前記ソース・シーンの、前記少なくとも 1 つの関心領域部分を識別する手段、をさらに備える C 4 6 に記載の装置。

[ C 4 8 ]

前記関心メトリック評価は、前記ソース・シーンにおける画像オブジェクトの移動または画像テクスチャのうちの少なくとも 1 つに対応する、C 4 7 に記載の装置。

[ C 4 9 ]

前記符号化する手段は、前記関心領域部分から複数のスライスを生成する手段を備える、C 4 6 に記載の装置。

[ C 5 0 ]

前記ソース・シーンは、複数のフレームを備え、  
前記複数のスライスのおおのは、前記ソース・シーンからのフレームのフラクシオンを備える、C 4 9 に記載の装置。

[ C 5 1 ]

前記フラクシオンは 1 / 2 であり、  
前記複数のスライスは、交互するフレームのケイデンスを備える、C 5 0 に記載の装置。

[ C 5 2 ]

前記符号化する手段は、前記少なくとも 1 つの非関心領域部分の、前記複数の低品質バージョンのおおのから、複数のスライスを生成する手段を備える、C 4 6 に記載の装置。

[ C 5 3 ]

前記ソース・シーンは、複数のフレームを備え、  
前記複数のスライスのおおのは、前記ソース・シーンからのフレームのフラクシオンを備える、C 5 2 に記載の装置。

[ C 5 4 ]

コンテンツを受信する装置であって、  
シーンの関心領域部分に対応する第 1 のディスクリプションを受信する手段と、  
前記シーンの、サブ・サンプルされた非関心領域部分に対応する第 2 のディスクリプションを受信する手段と、  
これらディスクリプションのうちの少なくとも 1 つを復号する手段と、  
前記復号されたディスクリプションを結合して、出力シーンを生成する手段と、を備える装置。

[ C 5 5 ]

前記シーンの関心領域部分、または、前記シーンの、前記サブ・サンプルされた非関心領域部分のうちの少なくとも 1 つに対応する第 3 のディスクリプションを受信する手段をさらに備え、  
前記結合する手段は、前記受信したディスクリプションの結合すべき部分を、前記受信したディスクリプションの品質にしたがって選択する手段を備える、C 5 4 に記載の装置。

[ C 5 6 ]

前記選択する手段は、どのディスクリプションが最高品質の解像度を有するかに基づいて、前記第 3 のディスクリプションか、前記第 1 のディスクリプションまたは前記第 2 のディスクリプションか、を選択する手段を備える、C 5 5 に記載の装置。

[ C 5 7 ]

前記第 3 のディスクリプションは、前記シーンの関心領域部分に対応し、  
前記第 3 のディスクリプションは、前記第 1 のディスクリプションとは別の方式で符号化される、C 5 5 に記載の装置。

[ C 5 8 ]

前記結合する手段は、前記第 1 のディスクリプションおよび前記第 3 のディスクリプシ

ョンからのフレームをマージし、前記シーンの非関心領域部分のために、増加されたフレーム・レートを提供する手段を備える、C 5 7 に記載の装置。

[ C 5 9 ]

前記第 3 のディスクリプションは、前記シーンの、前記サブ・サンプルされた非関心領域部分に対応し、

前記結合する手段は、前記第 2 のディスクリプションおよび前記第 3 のディスクリプションの画素をマージし、前記シーンの非関心領域部分に、増加された解像度を提供する手段を備える、C 5 5 に記載の装置。

[ C 6 0 ]

前記第 3 のディスクリプションは、前記シーンの、前記サブ・サンプルされた非関心領域部分に対応し、

前記結合する手段は、前記第 2 のディスクリプションおよび前記第 3 のディスクリプションからのフレームをマージし、前記シーンの非関心領域部分のために、増加されたフレーム・レートを提供する手段を備える、C 5 5 に記載の装置。

**【誤訳訂正 3】**

**【訂正対象書類名】**明細書

**【訂正対象項目名】**0 0 0 5

**【訂正方法】**変更

**【訂正の内容】**

**【0 0 0 5】**

ストリーミング・コンテンツをアグリゲータへ送信するために、マルチ・ディスクリプション・コーディング (MDC) を利用する装置、システム、および方法。本開示のある態様は、マクロブロック (MB) ベースの MDC を利用する。ここでは、複数のディスクリプションが、関心領域 (ROI: region of interest) ダイバーシティ、解像度ダイバーシティ、および / または、フレーム・レート・ダイバーシティに基づきうる。すなわち、1 または複数のディスクリプションは、ROI を含みうる。また、1 または複数のディスクリプションは、コンテンツの非 ROI 部分を含みうる。ここでは、画素をスライスに適切に分配することによって、非 ROI 部分は、サブ・サンプルされ、複数のスライスに分離されうる。ソース・コンテンツ内の連続したフレームを、交互のまたは連続したケイデンスに分配することによって、ROI スライス (単数または複数) および非 ROI スライス (単数または複数) のうちの一方または両方がさらに複数の部分に分割されうる。これらアルゴリズムを利用して、MB ベースのマッピングが、任意のスライス順序付け (ASI) を利用する必要なくイネーブルされ、レガシー・システムとの相互運用性が改善される。

**【誤訳訂正 4】**

**【訂正対象書類名】**明細書

**【訂正対象項目名】**0 0 5 4

**【訂正方法】**変更

**【訂正の内容】**

**【0 0 5 4】**

本開示のさらなる態様では、フレーム・レート・ダイバーシティが、ROI ダイバーシティおよび / または解像度ダイバーシティと連携して利用されうる。フレーム・レート・ダイバーシティは、一般に、ソース・シーンのフレームのフラクシオンの複数のディスクリプションのうちの 1 または複数による伝送を称する。例えば、1 対のディスクリプションが、ソース・フレームの、交互するケイデンスを含みうる。もちろん、ソース・シーンからのフレームのフラクシオンは、1 / 2 以外でありうる。そして、任意の適切な数のディスクリプションが、ソース・シーンのフレームのうちの同じ、または、互いに異なる、任意の適切な部分を含みうる。

**【誤訳訂正 5】**

**【訂正対象書類名】**明細書

【訂正対象項目名】 0 0 5 5

【訂正方法】 変更

【訂正の内容】

【 0 0 5 5 】

例では、図 7 に再び示すように、ROI 7 0 4 は、ソース・シーン 7 0 2 において、前述されたように識別されうる。ROI は、エンコーダ 7 0 6 によって個別のスライスに分離されうる。そして、適切なフレーム・レートでディスクリプションへ符号化されうる。例えば、ROI における最大品質の場合、ROI ディスクリプションが、ソース・シーン 7 0 2 のフレーム・レートに対応するフル・フレーム・レートで符号化されうる。本開示のいくつかの態様では、おのものがフルの半分のフレーム・レートを含み、ソース・シーン 7 0 2 からの交互のフレームのケイデンスを含む、例えば、2 つのスライス 7 0 8 , 7 1 0 を利用して、ROI ディスクリプションが、フル・フレーム・レート未満で符号化されうる。

【誤訳訂正 6】

【訂正対象書類名】 明細書

【訂正対象項目名】 0 0 5 6

【訂正方法】 変更

【訂正の内容】

【 0 0 5 6 】

さらに、ソース・シーン 7 0 2 の非 ROI 領域（単数または複数）が、前述したようにサブ・サンプルされ、例えば、おのものがソース・シーン 7 0 2 からの画素の 1 / 4 を有する、4 つのスライス 7 1 4 , 7 1 6 , 7 1 8 , 7 2 0 が生成される。さらに、非 ROI スライス 7 1 4 , 7 1 6 , 7 1 8 , 7 2 0 はおのものが、ソース・シーンからのフレームの 1 / 4、または 1 / 2、またはその他任意の適切なフラクションを含んでおり、送信媒体によって送信された場合、オーバーヘッドがさらに低減される。さらに、画素のグループのうちの 1 または複数（例えば、第 1 のスライス 7 1 4）が、ディスクリプションとして送信されるために、例えば、交互するフレームのケイデンスを含む 2 つのスライスのような複数のフレーム・レート・ダイバーシティ・スライスに分割されうる。すなわち、特定のディスクリプションは、1 つおきのフレームを含む、ハーフ・フレーム・レートにおける、ソース・シーンの 1 / 4 解像度非 ROI 部分でありうる。